

加美町観光まちづくり協会会報

第4号

特報

中勇酒造店「天上夢幻 大吟醸 山田錦」が SAKE COMPETITION 2019 第一位に輝きました！

2019年6月10日、ザ・ペニンシュラン東京にて「SAKE COMPETITION 2019」の最終結果発表及び表彰式が行われました。純米酒部門・純米吟醸部門・純米大吟醸部門・吟醸部門（大吟醸含む）・Super Premium部門・スパークリング部門・海外出品酒の全7部門で審査を行い、市販されている酒世界一を決める大会です。この大会で当協会会員の中勇酒造店「天上夢幻 大吟醸 山田錦」が総数1919点の中から吟醸部門全国第一位に輝きました。他にも全国新酒鑑評会にて12年連続金賞受賞するなど輝かしい実績を積み上げてきました。



過去にも「SAKE COMPETITION 2014」では、同じ加美町内で当協会会員でもある株式会社山和酒造店「山和 純米大吟醸」が純米大吟醸部門で第一位を受賞しており、町内3酒蔵から二つの酒が受賞するという快挙がなされました。中新田の気候、風土、そして杜氏の腕が日本酒にとって最高の環境を生んでいるのでしょうか。受賞を通じて、改めて私たちは加美町の文化と誇り「日本酒の町 加美町」に気づくきっかけとなりました。



中島専務より受賞のコメント

加美町から受賞酒が多く出ていることに、同業者からも「加美町とはどんな町なのか」と注目されている。これを機に加美町の日本酒が有名になり、興味を持って日本酒を味わいに加美町へ訪れる人が増えてほしいと思います。日本酒以外にも、加美町の伝統・自然など魅力が多い町なので、ぜひ来ていただきたいですね。

○加美町の誇る3酒蔵



中勇酒造店
TENJŪ MUGEN
NAKAYUU SAKE BREWERY



株式会社山和酒造店



株式会社 田中酒造店

~~~~~ 主な記事 ~~~~~

中勇酒造金賞受賞、町内酒蔵紹介、目次	P 1
令和元年度通常総会報告、令和元年度事業計画	P 2
役員名簿、会員からの意見・要望	P 3
ツール・ド・347 2019開催報告	P 4、5
ラーメンロード開催報告、モンベルご当地セレクト出品	P 6
SEA TO SUMMITのご案内	P 7
イベント協賛紹介、会員募集のお知らせ、編集後記	P 8

平成 31 年度 加美町観光まちづくり協会通常総会を行いました

平成 31 年 4 月 26 日に「平成 31 年度 加美町観光まちづくり協会通常総会」を開催しました。会員総数 132 名の内、出席 26 名、委任状提出 96 名、欠席 10 名となり、協会規約第 24 条第 2 項より成立となりました。議案については原案の通り承認されています。

○令和元年度 加美町観光まちづくり協会事業計画

1. 事業方針

本協会は「加美町における観光・物産資源を活用した交流人口の拡大と町内産業の振興を図るための紹介宣伝、販路拡大に取り組むとともに、豊かな自然と歴史・文化に根差した、企業・団体並びに町民との協働による魅力と活力のあるまちづくりに寄与する」ことを目的に設立された協会です。

この目的を達成するためにこれまでの主なる事業を継承しつつ、加美町が目指す着地型観光・交流事業にも取り組み、会員皆様をはじめ地域の皆様や観光、物産関連団体、民間企業団体等並びに町と綿密なる情報共有・連携強化を図りながら、事業を展開していきます。

具体的な事業内容は、以下の通りですが、随時内容を検証しつつ、的確な事業推進に努め、さらなる交流人口の拡大、地域経済の活性化に向け、積極的な事業推進を展開してまいります。

2. 事業計画（抜粋）

事業名称	取組項目
(1)情報発信、観光 PR 事業	①ホームページ、SNS の活用 ②協会情報誌（会報）の発行 ③観光推奨コースの提案、提供 ④報道機関への情報提供、連携 ⑤広報加美町の活用
(2)町民参加型観光資源普及、意識高揚事業	①スポーツツーリズム周知事業 ②アウトドア・アクティビティの振興
(3)地域資源活用によるブランドづくり事業	①「ラーメンロード加美町」等のブランド化への取り組み ②他の資源活用によるブランド化に向けた調査 ③次世代型観光イベント調査検討
(4)観光まちづくり推進体制の整備、拡充と受け入れ態勢の整備事業	①会員拡大の取り組みについて ②観光・物産関連団体、町民、町等との個別、合同による情報交換会等の開催 ③観光ガイドの会の設立に向けた取り組み ④会員構成による委員会の設立 ⑤視察研修、研修会等への積極的参加
(5)町、民間企業・団体等が主催するイベント事業等への参画、連携・協力及び提案	①町、民間企業・団体等が主催する事業への参画、連携・協力 ②地域の団体等が主催するツアー事業とのコラボレーション ③町内外の旅行業者等へのイベント等の企画提案
(6)本協会の運営に関する会議、本協会以外が主催する総会、審議会等	①本協会の運営に関する会議 ②本協会以外の町、団体等が主催する会議への出席

○役員名簿

- 会 長 府 田 政 之
- 副会長 早 坂 利 信
- 副会長 小 林 貞 子
- 理 事 米 木 正 二
- 理 事 名 倉 智 速
- 理 事 二階堂 わ く
- 理 事 高 橋 庸 介
- 理 事 朝 川 忠 俊 ※(新任)
- 監 事 加 藤 重 子 ※(新任)
- 監 事 田 中 正 志



平成 31 年度加美町観光まちづくり協会通常総会の様子

※任期満了に伴う役員改選が行われました。任期は総会開催日から令和 3 年 3 月 31 日までとなります。

○会員等の意見・要望について

今後の協会事業へのご意見あるいはご要望について、アンケート形式にて本年 4 月 15 日付けで会員皆様より募りました。いただきましたご意見・ご要望を掲載します。

※スペースの都合上、ご意見は全文ではありません。抜粋しまとめた内容を掲載しています。

【協会で取り組んでほしい事業】	【協会に関する要望】
<ul style="list-style-type: none"> 1. 観光道路の整備 2. 商業集積エリアの活性化 3. リゾートエリアの活性化と情報発信 4. 観光ビジョンの策定 5. 町内外の観光における団体との情報交換、事業連携 6. オリジナル商品開発（物、周遊コースの提案） 7. 町民に愛される祭りの維持・発展事業 8. 物産協会的な方向への切り替え 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 観光案内所の設置 2. 商工会・J A 等との連携強化 3. 令和 2 年度事業検討 4. 協会が自立し、主体的に活動できるための手立てを講じる 5. 慶弔規程等の制定

貴重なご意見・ご要望を頂き、ありがとうございました。主に「観光情報の収集及び発信」「各関連団体との連携強化」「今後の協会としての在り方・財源の確保」「商品開発」「観光ビジョンの策定」等が当協会へのご意見・ご要望でした。皆様のご意見は今後の協会活動・運営において重要な視点であると捉えています。今年度の活動及び次年度以降の事業計画作成において検討し、どのような活動ができるか、具体化していきたいと思えます。

今後とも加美町観光まちづくり協会へのご支援の程、よろしくお願い致します。

協会へのご意見・ご要望を随時受付しております。お気づきの点などございましたら、こちらまでお気軽にお問い合わせください。

☎0229-63-8008 FAX 0229-63-3398

HP <http://www.k-tap.org/>

✉ kami-kankou@k-tap.org

協会HP ページへはこちら→



＼ 自転車で国道 347 号を走る！ 〃

宮城・山形「絆」ツール・ド・347 2019 開催報告



令和元年 5月 26日(日)「宮城・山形『絆』交流事業 ツール・ド・347 2019」が開催されました。前年 7月に開催していた本イベントですが、今年度は装い新たにサイクリングシーズン真っ盛りの 5月開催となりました。ウォーターパークをスタート・ゴール地点として、鍋越峠を折り返すショートコースと「みやぎきどどんこ館」を経由して「尾花沢市徳良湖」を折り返すロングコースの 2コースです。共に加美町の名物を味わえ、国道 347号線の景観を満喫できる素晴らしいコースとなっています。次ページにて各所の見どころや詳細をお届けしていますので、大会当日の雰囲気を感じて下さい。

- 宮城・山形「絆」ツール・ド・347 2019 当日スケジュール
- 6時 30分～ 受付
 - 7時 30分～ 開会式
 - 8時 00分～ ロングコース スタート
 - 8時 30分～ ショートコース スタート
 - 15時 30分 大会終了

○ショートコース全体マップ



○ロングコース全体マップ





大会当日はみごとな晴天となりました。早朝6時30分からの受付に、選手の皆さまが続々とウォーターパークへ集まり始めます。受付も概ね終了する頃、青空の下、開会式が執り行われました。大会長猪股加美町長からのご挨拶、大会副会長菅根尾花沢市長からのご挨拶があり、来賓紹介、大会説明後に記念撮影を行いました。薬菜山をバックに素晴らしい笑顔の皆さまが印象的でした。いよいよ大会スタートです！

スタート～第一エイド みやざきどどんこ館



ウォーターパークを出発するとショートとロングの分岐点。ショートは国道347号線を左折し鍋越峠を目指します。沿道の応援が温かい！ロングは第一エイドどどんこ館へ。宮崎名物のお餅や田中酒造店協賛の甘酒を提供。ずんだ餅はすぐなくなるほどの盛況ぶりでした。

第二エイド いっぶく亭～鍋越峠



ここからは時間差で同じコースを走ります。第二エイド漆沢いっぶく亭は大会一番人気！名物そば団子と手作り卵焼きが大好評でした。ここで英気を養い難関の峠越えへ。鍋越峠でショートは折り返しロングは直進します。日中は気温が高くなり給水所で多くの方が休まれました。

第三エイド 徳良湖オートキャンプ場～ゴール



ロングは県境を越え尾花沢市へ。鍋越峠以降は下り坂でスピードに乗ります。徳良湖に到着するとお待ちかねの折り返し地点第三エイドです。芋煮や笹巻、スイカロール等、山形の名物が提供されました。再度むかえる峠越えを前に、ゆっくり休憩をとって力を蓄えていました。

最終難関、やくらいウォーターパークまでの坂を乗り越えて感動のゴール！！途中小さな応援団の声も支えになったそうです♪林泉館前では協会会員の出店もあり、やくらい地域を中心に、加美町が盛り上がった一日となりました。

参加者の皆様、運営協力団体、その他関係各位、そして応援して下さいました町民の皆様、炎天下の中お疲れ様でした。ご協力ありがとうございました。



越後屋さん



美幌食堂さん



【参加者最終データ】

ショートコース	57名	
ロングコース	153名	計210名
最高齢	69歳	
最年少	12歳	
10時37分	ショートコース	トップゴール
12時15分	ロングコース	トップゴール

第2回 ラーメンロード加美町開催報告

平成30年12月20日(木)～平成31年3月15日(金)に町内23のラーメン提供店が参加した「第2回ラ～メンロード加美町」を開催しました。今回は新たに10店制覇賞の開設や、当選賞品数の増加、全店制覇者全員プレゼントの「かみ～ごオリジナルどんぶり」を切込焼記念館にて制作するなど、商品内容をより一層充実させました。また、参加ラーメン店をかみ～ごが訪問し、SNSにて発信する企画「加美町観光まちづくり協会とかみ～ごが行く！」を行い、町外のラーメンファンや若年層へのイベント周知を図りました。



全店制覇者全員プレゼントのどんぶり

応募総数 683 通、うち全店制覇者は 47 通と第一回開催より応募総数は減少したものの、全店制覇応募総数は約 3 倍となりました。応募者平均年齢は50歳、最高齢は何と 95 歳！町外からの応募も多く、岐阜県や埼玉県在住の方が帰郷中に挑戦するなど、幅広い方にご参加いただくことができました。



応募者アンケートでは 300 を超えるご意見ご感想が寄せられ、「このイベントをきっかけに加美町の様々なお店を知ることができた」「加美町のラーメン屋さんはどこも美味しい！」など嬉しいお声も多く寄せられました。本イベントを長く継続してほしいとの声が最も多く、次年度に向けて継続開催できるよう進めていきたいと思っております。協力店の皆様、ありがとうございました。

mont-bell モンベルフレンドエリア ご当地セレクトに企画商品を出品しました

令和元年5月、モンベルフレンドマーケットウェブサイトにて加美町観光まちづくり協会企画による「モンベルフレンドエリアご当地セレクト」を出品しました。「モンベルフレンドエリアご当地セレクト」とは、モンベルフレンドエリアの季節特集として各地域の特産品セットをフレンドマーケットウェブサイトにて販売し、地域の魅力を感じてもらい、訪問に繋げることを目的とした商品です。

加美町特産品のPRとして、初夏に収穫された野菜と地元加美町のブランド豚「おだしまポーク」をセットにした『加美町産ブランド豚「おだしまポーク」と朝採れ野菜のバーベキューセット』と、自宅で加美町産の「ひとめぼれ」が栽培できる『ベランダ・デ・田んぼ お米栽培キット』の2品を販売しました。5月に予約受注し2品合計で23点の受注があり、主に首都圏や関西圏の方からの発注が多く遠方では広島県や山口県からのご注文も。お米栽培キットは商品到着した方から早速田植えをしたとのお声も届いており、加美町の魅力を多くの方に感じて頂くきっかけとなりました。



『加美町産ブランド豚「おだしまポーク」と朝採れ野菜のバーベキューセット』



『ベランダ・デ・田んぼ お米栽培キット』

宮城・加美町 SEA TO SUMMIT® 2019 参加者募集のお知らせ。

AREA 10 宮城県 MIYAGI KAMIMACHI **宮城 加美町** 10/5 SAT · 6 SUN 宮城県加美町

1日目 環境シンポジウム
 会場 やくらい文化センター

2日目 アクティビティ
 総距離 約 **17.5km** 標高差 **524m** レベル ★☆☆☆☆

KAYAK 約 **3km** BIKE 約 **13km** HIKE 約 **15km**

コース [スタート] 鳴瀬川カヌーレーシング競技場 [フィニッシュ] 薬菜山頂上(553m)

SEA TO SUMMIT® (シートゥーサミット) は、人力のみで海・湖・川 (カヤック) から里 (自転車)、そして山頂 (登山) へと進む中で、自然の環境に思いを巡らせ、かけがえのない自然について考えようという環境スポーツイベントです。本大会は初心者やファミリーにも参加しやすいコースが特徴となっており、**パラチャレンジの部** (※) を設け、健常者や伴走者とのチーム参加で全ステージ完走を目指すこともできます。また、加美町ではジャパンエコトラックの認定とアウトドア&スポーツのまちづくりについて、町民に広く周知し理解を深めていただくために、加美町民においては参加費割引を設けて開催します。どうぞ奮ってご参加ください。

(※) 障がいのある方や、体力に自信のない高齢者の方も、自身の能力に応じて、希望のステージのみで参加が可能です。

開催日	令和元年10月5日(土)・6日(日) ※雨天決行
参加定員	1日目の 環境シンポジウム はどなたでも無料で参加できます。是非ご来場下さい。
参加費	先着300名(100組)限定 ※定員になり次第締切ります。 11,550円(税込)×人数、 加美町民割引6,050円(税込)×人数 (税・傷害保険料・環境保全協力金500円をそれぞれ含みます) ◎パラチャレンジの部も同様 ◎一旦支払われた参加費はご返金できませんのでご了承ください。
参加記念品	大会ロゴ入り特製ウィックロン®Tシャツ 他
申込方法	エントリー受付 令和元年8月5日(月)10:00から SEA TO SUMMIT® 公式WEBサイトからお申し込みください。 お申込・詳細・・・http://www.seatosummit.jp/ ※お申込みはインターネットのみ。 ※カヤック・自転車レンタルは加美町振興公社(0229-67-3388)へお問合せ下さい。



【大会運営ボランティアを募集します！】

参加者と一緒にイベントを盛り上げてくれるボランティアを募集します！町内外問わず、運営にご協力いただける方のご応募をお待ちしております。受付や各休憩所でのドリンク提供等をお願いする予定です。皆様一緒に出場選手を応援しましょう！ ※詳細は協会へお問合せください。 ☎ 0229-63-8008



○ツール・ド・347 2019 協賛団体紹介

宮城・山形「絆」ツール・ド・347 2019には多くの企業から協賛をいただき開催することができました。ここで協賛団体名をご紹介します。ご協賛誠にありがとうございました。ここに厚く御礼を申し上げます。

協業組合アクアネット加美営業所、(株)浅野石油、旭興業(株)、(株)エコサーブ、(株)オーエンス加美支店
 おかしの越後屋、(株)おてんとさん中新田店、(株)かさ松、柏原建設(株)、加美商工会、加美電子工業(株)
 (株)加美町振興公社、加美よつば農業協同組合、(有)佐々惣建設・看板事業部、(株)佐藤建設
 ジャパン・リニューアブル・エナジー(株)、(株)精工宮城工場、仙台グリコ(株)、(有)竹中石油店
 (株)田中酒造店、東北グリコ乳業(株)、(有)中村印刷、(株)中勇酒造店、府田政工務店、(株)プレスアート
 (株)ほし栄商店、ポラテック東北(株)東北工場、丸か建設(株)、三嶋八百屋、(有)宮城鮎工房
 宮城 N O K (株)宮崎工場、(株)本橋製作所東北工場、(株)mont-bell、(株)やくらいコーポレーション
 農事組合法人やくらい土産さんちゃん会、(株)やくらいフーズ、やってみっか奔舎、(株)山和酒造店
 (有)星産業、(一社)尾花沢市観光物産協会

以上 40 団体 (順不同)

○加美町観光まちづくり協会の会員募集のお知らせ

加美町観光まちづくり協会は、加美町の豊かな自然、歴史、文化等の観光資源を、地域の皆様、民間企業・団体・事業者、町等との官民協働により最大限に活かし、交流人口の拡大や地域経済の活性化等を図るために平成 27 年度 6 月に誕生しました。是非、この趣旨にご賛同いただき、加美町の観光振興、まちづくりの推進にお力をお貸しください。皆様のご入会を心からお待ちしています。

会員数 (令和元年 5 月 1 日現在)	
法人事業者	74 団体
個人事業者	21 団体
個人	31 名
特別会員	2 団体
賛助会員	3 団体
名誉会員	1 名
合計	132 会員

区分	正会員			賛助会員
	法人事業者	個人事業者	個人	
条件	町内に住所又は事業所を有する法人及び団体	町内に住所又は事業所を有する個人	町内に住所を有する個人	町外の方
年会費 (1 口 1,000 円)	10 口以上	5 口以上	2 口以上	3 口以上
議決権	あり			なし

～事務局職員紹介～

事務局長 鎌田 良一
 事務員 鈴木 瞳
 事務員 高橋 強
 協力隊 米津 岳

【編集後記】

本年度より事務局構成員が局長 1 名、事務員 2 名、協力隊 1 名の 4 人体制となり、あわせて本庁舎 3 階の階段上ってすぐのお部屋にプチ引越しを行いました。観光まちづくり協会単独の部屋となり利用できるスペースは少し狭くなりましたが、心は大きく活動も元気に行なっています。お近くにお寄りの際は一度遊びにおいで下さいませ。

発行：加美町観光まちづくり協会 〒981-4292 加美町字西田三番 5 番地(加美町役場 3 階)

電話：0229-63-8008

F A X：0229-63-3398

E-mail：kami-kankou@k-tap.org